

(6) 特別職の給料、報酬などの状況
(令和7年4月1日現在)

区 分	給料または報酬月額	期末手当 (R6 支給割合)
市長	890,000 円	6 月期 1.700 月 12 月期 1.750 月 計 3.450 月
副市長	700,000 円	
教育長	600,000 円	
議長	440,000 円	
副議長	370,000 円	
議員	350,000 円	

4. 職員の勤務条件の状況

(1) 勤務時間の状況 (令和6年度)

勤務時間	休憩時間
8:30～17:15	12:00～13:00

(2) 休暇の概要

区 分	内 容
年次休暇	1年につき最大20日間付与され、20日以内であれば残日数を翌年に繰り越せる。
病気休暇	負傷や疾病のため勤務できない場合、医師の証明により認められる休暇。
特別休暇	結婚や忌引、出産などの特別な事由により認められる休暇。
介護休暇	家族などを介護する必要がある場合に認められる無給休暇。

6. 職員の研修の状況

令和6年度の職員研修は、派遣研修として福井県自治研修所での階層別研修や専門研修に延べ129人を派遣しました。

また、庁内研修では、人権やメンタルヘルス、各種ハラスメント防止の研修を実施したほか、令和元年度より、市独自の研修として、マナー・接遇・コミュニケーションに関する研修を実施しています。



7. 職員の福祉および利益の保護の状況

(1) 福利厚生制度の状況

地方公共団体は、職員の保健、元気回復、その他福利厚生事業に関する事項について計画を立て、実施するよう、地方公務員法第42条に定められています。市では、職員の福利厚生事業として、生活習慣病予防検診やがん検診、ストレスチェックのほか、人間ドックの助成などの健康管理事業を実施しています。また、職員の互助組織である「あわら市職員互助会」において、元気回復事業や冠婚葬祭に際しての給付を行っています。

① 令和6年度の各種検診の受診状況

項 目	一般健康診断	人間ドック	がん検診	ストレスチェック
受診者数	445 人	62 人	延べ596 人	462 人
費用	2,963 千円	471 千円	1,343 千円	163 千円

(2) 公務災害補償制度の状況

職員の公務上の災害に対する補償は、地方公務員災害補償基金福井県支部に加入し、実施しています。令和6年度は、公務上のけがなどによる申請は2件でした。

(7) 一般行政職の級別職員数の状況
(令和7年4月1日現在)

区 分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1 級	主事	29 人	13.2%
	技師	3 人	1.3%
2 級	主事	49 人	22.2%
	技師	3 人	1.3%
3 級	主査	49 人	22.2%
4 級	主任	16 人	7.2%
5 級	主幹	4 人	1.8%
	課長補佐	33 人	14.9%
6 級	参事	2 人	0.9%
	課長	22 人	10.0%
7 級	理事	2 人	0.9%
	部長	9 人	4.1%
計		221 人	100%

※ 一般行政職は、税務職、看護・保健職、福祉職、企業職、技能労務職を除いた職。

5. 職員の分限および懲戒処分の状況

(1) 分限処分の状況 (令和6年度)

分限処分とは、職員が心身の故障などにより、その職責を十分に果たすことができない場合に、本人の意思に反して行う不利益処分です。

処分の内容	降給	休職	降任	免職
処分者数	0 人	7 人	0 人	0 人

(2) 懲戒処分の状況 (令和6年度)

懲戒処分とは、職務上の義務違反などに対して行う制裁措置です。

処分の内容	戒告	減給	停職	免職
処分者数	0 人	1 人	0 人	0 人

② 令和6年度あわら市職員互助会の決算状況

収入総額	3,083 千円
会費	1,967 千円
繰越金など	1,116 千円
支出総額	1,940 千円
元気回復事業	906 千円
慶弔給付など	1,034 千円

※ 会員数：382 人 (令和7年3月31日現在)

人事行政の状況を公表します

1. 職員数の状況

(1) 職員定数の適正化への取り組み

市では、行政のスリム化と人件費の削減を進めてきました。合併当初398人だった職員数は、令和7年4月1日時点で317人となりました。今後も、活気あふれるまちづくりを推進するため、将来の行政需要を見据えながら、適正な職員数の維持に努めていきます。

(2) 採用者数および退職者数の状況

職 種	退職者数		採用者数 R7.4.1
	R6.4.1～R7.3.30	R7.3.31	
事務	3 人	7 人	12 人
土木		2 人	
保育教諭	1 人		1 人
保健師			2 人
管理栄養士			
社会福祉士			
介護支援専門員	1 人		
司書			
学芸員			
技能労務職員	1 人	1 人	5 人
任期付職員	1 人		6 人
計	7 人	10 人	26 人

3. 職員の給与の状況

(1) 人件費の状況 (令和6年度普通会計決算)

歳出決算額 (A)	人件費 (B)	人件費率 (B/A)
19,420,178 千円	2,778,633 千円	14.3%

※ 人件費には、市長や議員などの特別職に支給した給料や報酬、会計年度任用職員に支給した給料などを含む。

(2) 職員給与費の状況 (令和6年度普通会計決算)

給 与 費				1人当たり
給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計	
1,219,544 千円	128,370 千円	464,388 千円	1,812,302 千円	5,020 千円

※ 職員手当には、退職手当を含まない。

(3) 一般行政職職員の平均年齢、平均給料月額などの状況 (令和6年4月1日現在)

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額 (国ベース)
あわら市	39.0 歳	294,519 円	315,886 円
国	42.1 歳	323,823 円	405,378 円

※ 平均給与月額 (国ベース) は、給料月額に毎月支払われる扶養手当や住居手当などを加え、国と同じ条件で再計算した額。

(4) 一般行政職職員の初任給の状況

(令和7年4月1日現在)

区 分	大 学 卒	高 校 卒
あわら市	220,000 円	188,000 円
国	(Ⅰ種) 230,000 円 (Ⅱ種) 220,000 円	188,000 円

「あわら市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、令和6年度における市職員の給与、勤務時間、その他の勤務条件など、人事行政の概要を公表します。

なお、詳しい内容は市ホームページに掲載しています。

問合せ 総務課 人事G ☎ 73-8002

(3) 部門別職員数の状況 (各年度4月1日現在)

部 門	職 員 数				増減 (対R6)
	R4	R5	R6	R7	
一般行政部門	232 人	235 人	243 人	248 人	+ 5
特別行政部門	47 人	51 人	50 人	55 人	+ 5
公営企業等会計部門	16 人	17 人	15 人	14 人	- 1
計	295 人	303 人	308 人	317 人	+ 9

※ 職員数は、再任用短時間勤務職員および会計年度任用職員を除く。
【参考】会計年度任用職員数(令和7年4月1日)58人※パートタイム職員を除く。

2. 職員の人事評価の状況

市では、平成18年度から人事評価の試行を重ね、平成23年度から本格的に運用しています。この評価結果は、翌年度の6月・12月の勤勉手当や、1月の昇給に反映されています。

(5) 職員手当の状況

① 扶養手当など(令和7年4月1日現在)

区 分	内 容
扶養手当	1. 配偶者 3,000 円 / 月
	2. 22 歳までの子1人につき 11,500 円 / 月
	3. 16 歳～22 歳の子1人につき 5,000 円加算 / 月
	4. 配偶者・子以外の扶養親族1人につき 6,500 円 / 月
住居手当	家賃が月額16,000円を超える場合、その超えた額に応じて支給 (上限28,000円 / 月)
通勤手当	1. 交通機関などの利用者 定期券相当額 (上限150,000円 / 月)
	2. 乗用車などの使用者 通勤距離に応じて支給 (2,000円～31,600円)

※ 各手当は国の支給制度と同じ。

② 期末・勤勉手当 (令和6年度支給割合)

区 分	6 月期	12 月期	計
期末手当	1.225 月	1.275 月	2.50 月
勤勉手当	1.025 月	1.075 月	2.10 月
計	2.250 月	2.350 月	4.60 月

③ 時間外勤務手当 (令和6年度普通会計決算)

支給額	1人当たり
42,019 千円	129,289 円

※ 選挙時の投票事務に支給した手当は含まない。